



日高ロータリークラブ WEEKLY

2021-2022 R.Iテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00	第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内	
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355	
会長	町田秀雄	幹事	白井 威	会報委員長 古本良子

第1787回例会 2021年11月2日(火)

2021年11月9日発行 第1616号

本日のお客様

村田貴紀様(地区 R 財団委員会統括副委員長 2570 パスポートクラブ)
 島村拓史様(川越 RC)
 伊藤明尚様(榊スマイルワン)

会長報告 町田秀雄会長

緊急事態宣言が明けた辺りから、コロナウィルスの感染者数が驚くほど落ち着いて参りました。それに伴いまして、少しずつですが各ロータリークラブも活動を再開し始めています。その先駆けといえますか、17日には延期となっていました『ガバナー公式訪問』が開催されます。飯能 RC 様との合同開催となっておりますので、皆様御出席を宜しくお願い致します。

～web 制作についての説明 榊スマイルワン 伊藤明尚様～



サイトを作るには、ドメイン・レンタルサーバー・WEB サイトが必要となります。

- 1.ドメイン…住所(サイトの場所 WEB サイトの住所となる URL)ドメイン業者と契約し、取得する。
- 2.レンタルサーバー…土地(WEB サイトのデータを置く場所)レンタルサーバー業者と契約し、WEB サイト(データ)を置くスペースを借りる。

※契約例:エックスサーバー、さくらレンタルサーバーなど

3.WEB サイト(データ)…家(WEB サイトデータ)

html ファイルや wordpress 等のサイト自体のデータ。

◎WEB 制作にあたり注意が必要なこと

ドメイン・レンタルサーバーは自分でも管理できるようにしておきましょう。独自ドメインを取得してサイトを制作することを推奨します。ドメインやサーバーは借り物です。毎月または毎年更新が必要です。更新を忘れるとサイトが消えてしまいます。



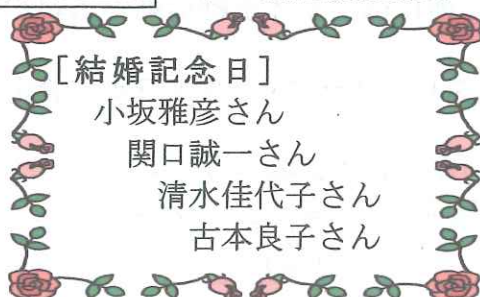
幹事報告 古本良子幹事代理

地区事務所より

・11月のR I レートのお知らせ

1ドル=114円

結婚誕生祝 李 濬姫親睦委員



卓話 村田貴紀様(地区 R 財団委員会統括副委員長 2570 パスポートクラブ)

以前、ロータリー財団というと「お金の話ばかりで嫌だ」とか「寄付のお願いに来た」などと言われ嫌われる傾向にありました。しかし、近年そういった概念を払拭し『財団を利用して頂く』という傾向に変化して参りました。各クラブにとって、より身近に感じられるようになって来たと感じています。私も財団には疎くて、難しいと思い込んでいました。しかし、財団はロータリーが世界中で行う奉仕プロジェクトに欠かせない役割を持っています。分かりづらいつと言われる『財団』を、少しでも御理解頂けたらと思います。



～ロータリー財団の使命～

ロータリアンが、健康状態を改善し教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。月間には『ロータリー財団』を取り上げたテーマで例会を行うことが推奨されています。本年度も当委員会では、たくさんの卓話のご依頼を承っております。ロータリー財団委員会の活動は、多岐にわたっています。クラブにとって効果的な卓話になるようご要望にお応えしていきたいと思っております。月間に限らず、いつでもお呼びください。また、委員会では定期的な勉強会も開催しております。お気軽に参加し、学んでいただければと思います。

～勉強会について～

今年度、年間 5 回の勉強会を行なっております。学友会の卓話を中心に、財団セミナーでは伝えきれない内容が盛り沢山です。百聞は一見に如かず、ぜひご参加頂けたらと思います。第 5 回の勉強会の模様は Youtube にて配信を行なっております。クラブ様において、例会などでご活用して頂けたらと思います。

～シェアシステムによる財団資金の活用～

ロータリー財団へのご寄付は『シェアシステム』と呼ばれる仕組みを通じて、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動を支える補助金に生まれ変わります。地区内のクラブからの年次基金(シェア)へのご寄付は、管理運営のために 5% が差し引かれた後、ロータリー年度末に国際財団活動資金(WF)と地区財団活動資金(DDF)に分けられます。地区は、寄付の 3 年後にこの DDF をクラブや地区、または財団のプロジェクトのために活用できます。DDF の半分までを地区補助金として使用でき、残りをグローバル補助金の申請、ポリオプラスやロータリー平和センターの支援、ほかの地区への寄贈のために使うことができます。

- 1.ロータリアンは、世界中のロータリアンとその資産をシェア(共有)する。
- 2.財団管理委員会は、意思決定の権限の一部を地区にシェア(分与)する。
- 3.ロータリアンは、財団を通じて世界中とロータリーをシェア(共有)する。

地区補助金は、比較的小規模で短期間のプロジェクトを支援する補助金です。そのため、補助金の額は少ないのですが、使用条件に多くの制約がないので、使いやすい補助金でもあります。また国内でも海外でも使えます、そしてプロジェクトを実施する国にロータリークラブが無くても使用できます。是非、御利用を御検討下さい。

～会長エレクト様へのお願い～

次年度の行動計画を立てるにあたり、会長エレクトの皆様には大切なお願いがあります。

- 1.少なくとも年 2 回、ロータリー財団についてのプログラムを実施する。
例えば、財団支援へのモチベーションを高めるような例会プログラムを行う。ロータリー財団の補助金を利用しての社会奉仕活動を行う。他にはポリオ根絶活動の広報や募金活動を行うなど。
- 2.クラブの年次基金寄付の目標を、5 月初旬までにロータリークラブ・セントラルで設定し、財団に報告する。

お願いばかりですみません。今後も、会員皆様の御協力を宜しくお願い致します。

出席報告	11月2日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	10/19修正率
	夜間		18	10	2	8	56.25%

ニコニコボックス報告 会員 11 名 金額 11,000 円 累計金額 96,000 円